

スーラトウ・ン・ナース（にんげん）



いいなさい、「わたしは、ごかごをもとめます、にんげんのしゅ（主）に。
にんげんのおう（王）に。
にんげんのかみ（神）に。
こっそりとしのびこみ、ささやくもののあくから。
それはにんげんのこころにささやきかける。
ジンであろうと、にんげんであろう。」

みなさんは、こんなけいけんがありませんか？
おかあさんに「かたづけなさい」といわれたのに、いうことをきかなかつたり。
おてつだいをたのまれたのに、やりたくなかつたり。
きょうだいとけんかしてしまつたり。
おいのり、めんどくさいな、とおもつてしまつたり。
クルアーンのべんきょう、したくないな、とおもつてしまつたり。

そういうときは、シャイターンがあなたにささやいています。
シャイターンは、にんげんにはみえないけれど、わたしたちのまわりにいます。
そして、わるいことをさせようとして、わたしたちに、いろいろなことをささやきます。
シャイターンは、アッラーのいうことをまもらなかつたので、ジャハンナムにいくことになっています。
そして、にんげんたちも、いつしょにジャハンナムにつれていこうと、いつもわたしたちにわるいことをさせよう、アッラーのことをわすれさせよう、とがんばっています。
また、にんげんのなかにも、わたしたちにわるいことをするよう、ささやいてくるひとがいます。

わたしたちは、こういったわるいささやきにまけないようにしないといけません。
このスーラでは、そういったわるいささやきから、まもってもらえるよう、アッラーにおねがいします。
このスーラ、ナースしようとファラクしようは、アル・ムアウィサタインとよばれる、おまもりのスーラです。
ファラクしようは、わたしたちを、そとからのわるいことからまもり、ナースしようは、わたしたちのなかからのわるいことからまもってくれます。

いつも、このふたつのスーラをねるまえによむようにしましょう。